

# みらい分校だより



## わたしの幸せ

～良いお年をお迎えください～

きょうで2学期が終わります。日々の授業だけでなく、校外学習や文化学習発表会など大きな行事もありました。みなさんにとってどんな2学期だったでしょうか。

さて、先日の道徳の時間に、自分がどんなときに幸せを感じるのかを考え、お互いに発表しました。あわただしい毎日の中で、なかなか考えることのないテーマではないかと思えます。

- ★「ゲームをしているときしあわせです」
- ★「授業がわかったとき。漢字がじょうずに書けたとき」
- ★「おとうとと話をするのがしあわせです」
- ★「家族と旅行に行くことが幸せです」
- ★「創作活動しているとき」
- ★「音楽を聴いているとしあわせです」



- ★「ネコと遊んでいるとき」
- ★「お金があるとき」
- ★「スポーツするとき」
- ★「友だちと遊んだり話したりするときです」
- ★「家族と一緒にご飯を食べるのはしあわせです。」
- ★「お母さんと一緒に料理をするとき。おいしいです」
- ★「『推し』を見ると幸せです。『推し』が活躍しているとき」
- ★「子供の成長を感じたとき」



非常食（ラーメン）づくり

先日読んだ本に、幸せには三つあると書かれていたことが印象に残っています。

一つ目は「してもらって幸せ」。赤ちゃんの時おっぱいを飲ませてもらったり、おむつを替えてもらったりしたとき感じる幸福感。ほしかったものを手に入れたときや好きなことをしているときに感じる心地よさもこれにふくまれるかも知れません。

二つ目は、「自分でできるようになった幸せ」。字が書けるようになったとか、縄跳びが跳べるようになったときとか、めざす試合に勝ったときに感じる幸せです。高校に合格したときに感じる

うれしさもこれでしょうか。

三つ目は、「してあげる幸せ」です。自分の作った料理で喜んでくれた。電車で席をゆずって感謝された。励ました友だちが元気になった。自分の言動で家族の笑顔が見られたなど、そんなときに感じる幸せです。世の中にこんな「幸せ」が満ちあふれればどんなにすばらしいでしょう。

皆さんが感じる幸せは、どれにあてはまるのでしょうか？

みらい分校で学ぶ一人ひとりの生徒にとって、来年はさらに幸せを感じられることができるような年にしたいものです。そのために、私たち教職員も、この冬休みに備えを十分にしていきたいと考えています。

どうぞよいお年をお迎えください。

